



VOL. 8 NO. 1 The University of the Ryukyus Library Bulletin 1975. 2. 1.

## 指定図書制度について

### 定義

指定図書 (Reserved book) について A. L. A. Glossary of library terms. は次のようにのべている。  
Reserved book.

1. A book held for a borrower a certain length of time in response to his request.
2. One of a group of books segregated and withheld from general circulation, particularly those needed for college or school required reading.

この定義のうち、1. は図書館の種類を問わず、現に貸出中の図書が返却されたならば、別の利用者が貸出を希望する旨を予約したばあいを意味し、我が国では一般的にいわれている「貸出予約図書」のことで、「指定図書」を意味するものではない。

ここでいう指定図書とは、2. の定義に該当し、主として大学図書館、学校図書館における特別な運用方法であり、学校図書館では「特約図書」と称することもある。

文部省が昭和43年度指定図書実施大学に配布した「昭和43年度指定図書実施要項」によれば、次のようにのべている。  
指定図書とは、教官が講義に直接関連して、学生に必読すべきものと指定し、多くのばあい、試験・学習等の際には、その

内容も出題の対象となる教官指定学生専用図書をいい、教科書・参考書・参考図書はふくまない。(中略)指定図書制度とは、教官が自らの講義等の内容にしたがって、開講にさきだち指定図書を附属図書館に備えつけることを求め、附属図書館では、一般図書と区別して配架し、原則として開架閲覧方式により複本を準備して学生の利用に供するものである。これにより教官は指定図書の内容を勘案しながら講義等をおこなうもので、教官学生および附属図書館の三者が一体的関係を保ちながら、教育効果を高めるものである。

#### 配架計画

指定図書配架の基本方針は、「学生の自発的な学習を有効適切におこなわせるような十分な配慮」また「学生の利用に便して、しかも教育的効果を促進するような配架の方法を選ぶべきである。」に要約されているが、要は単に指定図書の利用にとどまらず、これを媒介として、より広い一般教養書と、より高度な専門書へと導くような配架こそ新制大学の教育理念に添うものであることを考慮し、各々の図書館の規模(建築面積、閲覧室の配置、職員数とその質、通常経費など)、大学の性格に応じて、それぞれにおこなわれるべきである。

館内における指定図書の配架位置としては、

1. 出納台の後方におく。
2. 指定図書室を別置する。
3. 自由接架閲覧室と一緒に配架する。

などがあるが、いろいろな点で一長一短があり、これならばというように一つの方法を推すことはむづかしい。1. の場合は専任の職員を置かなくてもすむ反面、他の図書から弧立してしまふ欠点がある。2. の場合は、十分な部屋の広さと、専任の職員を必要とするので、相当な数の指定図書がある時は、この方法でなければならぬが、他の一般図書から弧立するという1. と同じ欠点がある。3. の場合は他の関連図書や、辞書・参考書の利用も併せてできるので理想に近いと思われるがその反面、学生の室内での移動がどうしても多くなり、ざわめき、足音などが思いがけず騒がしくて、静かに読書したい学生に迷惑をかけることになる。

小規模な大学では「指定図書の貸出において、敏速が最大の要件である」という理由で、出納台の後方に置くことが推奨されている。

当図書館では、館内の面積が十分なほど広くない。人手が少なくすむ。指定図書の管理がしやすい。等の理由で出納台の後方に書架を立て、指定教官の学部別、学科別、個人別に配架し、見出しには教官の氏名を出してある。

利用実績をあげるために

担当係員は、指定図書として申請を受付けた図書は、できるだけ速やかに装備し、記録をとって書架に出し、学生の便宜をはかるよう努力している。

指定した教官には、試験、レポート作成などで利用が殺到すると予想される場合には、前もって係員に連絡してその図書を時間貸にするとか、必要部分を複写して部数をふやすなどという配慮が欲しいし、また講義内容と密接なつながりをもつ必読図書であるという意味で、学生に対して、次の講義の時までに、どの本の何ページを読んでもらうようにというような、きめ細かな指導をして下さるよう要望する。

### 利用状況

次のリストは昭和49学年度前期に、よく利用された図書の一覧である。

利用度が最も高い農学部農学科福仲憲教官の「小企業農の存立条件」は受入、整理が間に合わず未整理のまま仮に指定図書とした。経営の伊波美智子教官指定のマーケティング関係の図書は、平均して利用が高いがこの場合、図書は一冊ずつしかなく、レポートを課した時点で関連のある章を4部ずつコピーし、仮とじ製本して学生の利用に供した。指定図書中の郷土資料は、その学科の学生だけではなく、郷土資料として利用されている感じがした。利用者を年次別にみると延人員で/年次/4名、2年次66名、3年次233名、4年次30/名、計6/4名で、専門課程に入ってからよく利用されていることがわかる。

昭和49年度前期指定図書利用一覧

利用回数	書名	学 科	指定教官名	副本
49	小企業農の存立条件	農 学	福仲 憲	5
38	消費者志向のマーケティング	経 営	伊波美智子	4
32	マーケティング	"	"	4
3	Wordsworth's poetry.	教育英	瀬名波栄喜	1
28	日本十進分類法	教 育	山田 勉	10
27	変形文法と英語教育	教育英	砂川勝信	2
27	西洋美術史要説	教育美	稲嶺成作	5
25	パーキンソンの法則	経 済	三浦 桂	1
25	英語の授業改造	教 育 英	砂川勝信	3

24	社会理論と社会構造	社会	伊江朝章	2
24	マーケティングと消費者	経営	伊波美知子	4
23	岩波講座 世界歴史	史学	友寄英一郎	30
20	万葉集注釈	文学	嘉味田宗栄	23
19	マーケティングシステム論	経営	伊波美知子	4
19	応用変形文法	教育英	砂川勝信	2
13	エクスタシーの系譜	教育英	瀬名波栄喜	1
13	世界美術全集	教育美	山元恵一	30
12	児童心理学講座	教育	前原武子	20
11	Critics on Wordsworth.	教育英	瀬名波栄喜	1
10	伊波普猷選集	法政	島袋邦	3
10	沖縄の民衆意識	〃	〃	1
10	マーケティング管理	経営	伊波美知子	4
9	原本三河物語	教育国	中松竹雄	2
9	Wordsworth: Lyrical Ballads.	教育英	瀬名波栄喜	1
8	持ちものとし方	教育家	新垣都代子	8
8	現代ホームマネジメントの原理	〃	〃	2
8	細菌学入門	〃	尚弘子	1
7	清末政治思想研究	史学	金城正篤	1
7	Oxford lectures on poetry.	教育英	瀬名波栄喜	1
7	戸田新細菌学	教育家	尚弘子	1
6	アメリカの沖縄統治	法政	宮里政玄	1
6	防人歌の基礎構造	文学	嘉味田宗栄	1
6	人体生理と栄養	教育家	尚弘子	3
6	食品の加工貯蔵	〃	桂正子	1
6	化学熱力学	教法	当真嗣徳	5
5	仲原善忠選集	法政	島袋邦	3
5	新稿沖縄の歴史	〃	〃	1
5	中国文化叢書	史学	金城正篤	9
5	近代中国の政治と思想	〃	〃	1
5	少年非行	社会	伊江朝章	1
5	実験心理学提要	〃	江頭幸晴	3
5	食品化学総論	教育家	外間ゆき	3
5	老後問題の研究	〃	新垣都代子	1
5	治療食必携	〃	宮城節子	1
5	病態栄養学双書	〃	〃	5
5	Coleridge and Wordsworth.	教育英	瀬名波栄喜	1

参考文献

北島武考. 大学図書館の指定図書制度に関する一考察. 東京学芸大学紀要, 第21集, 第1部門. 1970.

野田正一. 指定図書制度における諸問題. 中国四国地区大学図書館協議会誌, 第10号.

(閲覧係・平陽子)

## 雑誌論文の切り盗り！！

雑誌室（図書館4階）に次のようなはり紙をしてある。

「雑誌は一冊きりです。もっと大切に！  
学会誌の大部分は市販されず、補充のできないものです。  
最近レポートや論文作成のため利用者が多くなっていますが  
雑誌は一冊しかありませんので、他の利用者のことも考えて  
取扱いには充分気をつけてください。なお必要な部分はコピーして御利用ください。」

このはり紙の真意をはかりかねる奴がいるらしくて、ある雑誌から数ページ切り取った奴がいる。「切り取るな」と書いてないから切り取って大切に使用しているのであろう。幼稚園生なみの理解力だ。この切り取りが実に巧妙で、外観からは全く解らないし、ページをくっていても気付かないほどである。この技術はプロフェッショナルだ。

ある教授が学生に、ある雑誌の論文を読むように指定され、また翌年も指定して読ませようとしたところ、切り盗られていることが解った。先生は非常に残念がられていたので、私があるやまると、君があやまる必要はない、むしろこちらがあやまるべきだろうとおっしゃった。先生は本土出張の際、わざわざある大学で、該論文を複写させて、そう入するようにと図書館へ届けられた。私は一言の感謝の言葉だけでは物たりなさを感じたが、それ以上の行為は示し得なかった。

このような先生に教えを受けながら、他人の迷惑もかえりみず、切り盗るとは、全くけしからぬ奴もいたものだ。

窃盗ならぬ切盗魔と呼ぶべきか。

## ゼロックス版郷土資料の紹介

当館では、かねてより他図書館に所蔵されている郷土資料の複写計画を推進してきたが、このほど京都大学図書館所蔵及小葉田淳氏所蔵の資料がゼロックス版で入庫したのでお知らせします。

### ◎京都大学附属図書館所蔵

1. 沖繩気象年表 大正14年
2. 沖繩県旧慣問切内法 明治初年
3. 沖繩県国庫金収支状況調 大正9年～昭和4年
4. 沖繩県歳入歳出決算報告書 大正15年

5. 産業助成費糖業奨励費事業成績調
6. 産業助成費ニ依ル水産事業成績調
7. 沖縄県治一覽 明治27年
8. 沖縄県振興計画案
9. 沖縄県振興計画大要
10. 沖縄県勢要覽 昭和5, 8, 14年
11. 沖縄県地方制度改正案
12. 沖縄県取調書
13. 沖縄県那覇市歳入歳出決算書 大正11, 14, 昭和3年
14. 沖縄県物産検査所年報 大正14年
15. 間切吏員の組織及任免
16. 吏員改廢の理由書
17. 沖縄産業十年計画評 (高橋琢也)
18. 沖縄史 (城間正安)
19. 沖縄視察談 (脇水鉄五郎)
20. 沖縄の蚕業 昭和7年
21. 琉球史料 1~8
22. 琉球史料
  - 1 聖諭広訓大意 全
  - 2 御教条
  - 3 諸事儉約取締ニ関スル書類 全
  - 4 御儉約箇条抜書
  - 5 諸役向勤方心得書
  - 6 凶治要伝
  - 7 御檢地之御法集抜書
  - 8 服忌ニ関スル書 全
  - 9 服忌制ニ関スル書 全
  - 10 中山王代記
  - 11 諮文 卷之二, 卷之四
  - 12 録文 卷之一
  - 13 呈文 全
  - 14 沖縄對話 商之部 全, 遊興之部 全
  - 15 履歷書 全
  - 16 子弟教戒之書 全
  - 17 家に居て必ず覽 全, 家道訓抜書 全
  - 18 御城内併諸座諸蔵万事寄 全
  - 19 歳府方琉球ニ関スル諸雜費賦 全
  - 20 琉球国奉返奉船官併水梢花名人数及防船軍器  
随帶土産雜物清冊 全
  - 21 器物食物目録 全
  - 22 砂糖ニ関スル控書 全
  - 23 大清国江為御返船指渡人数私物帳
  - 24 拝借唐船壹艘船具請取払帳 全

- 25 支那 琉球人ノ問答 全  
 26 旧琉球藩官吏役俸賜給高併人名取調帳  
 27 医師薬種ニ関スル願書類  
 28 支那人琉球来航譚 全  
 29 四代羽地王子仕置写 全  
 30 名護親方善行伝 全  
 31 算術書 全  
 23. 琉球歴史物語 (池宮城積宝)  
 24. 琉球弁 (鈴村 讓)  
 25. 琉球諸事由来記 1~18  
 26. 唐栄旧記全集 全  
  
 27. 聖 諭  
 28. 貢進ニ関スル公文書類 全  
 29. 祭祀併姻戚ニ関スル書類 全  
 30. 大和へ御進上御道具御内証様御用之御道具図併入目  
     料帳 全  
 31. 大和へ御進物道具図併入目料帳 全  
 32. 年貢帳 全  
 33. 耕作方 全  
 34. 田方竿入帳 全  
 35. 間切村名査 全  
 36. 摩文仁間切訴訟書写 全  
 37. 乾隆二十三、四年日記目録  
 38. 乾隆三十三年日記 全  
 39. 嘉慶元年日記 上  
 40. 琉球口説 全  
 41. 琉球歌曲 全  
 42. 琉球詞曲 全  
 43. 雪 払 全  
 44. 恋路文  
 45. 詩 集 全  
 46. 詩 稿 全  
 47. 文 稿 全  
 48. 書礼初学指南 全  
 49. 証書類 全  
 50. 舞の番付 全  
 51. 結婚祝ひの文状  
 52. 証書文例 全  
 53. 日用文例 全  
 54. 琉球雑記 1~67

図書館日誌 (1974年 / / 月 ~ 1975年 / 月)

1974年

/ / 月 7 日 (木)

第 4 回 図書館選択委員会 16:00~17:00

/ / 月 / 5 日 (金)

第 82 回 図書館運営委員会 13:10~15:40

◎ 議 題

- 1) 共同利用雑誌の追加について
- 2) Chemical Abstract の負担区分について
- 3) 教育学部より要請のある「バックナンバー購入予算配分の再検討」について

◎ 報告事項

- 1) 図書館相互利用について
- 2) 文献複写について
- 3) 雑誌記事索引の発行について
- 4) 浦添家本伊勢物語の県文化財指定
- 5) 学内紀要類の図書館納入要請

/ / 月 27 日 (水)

OECD東京出版センター事務所長ジャンR. バーネット氏 (John R. Barnett) との懇談会 10:00~11:00

/ / 月 28 日 (木)

第 3 回 図書館建築研究委員会 15:00~17:00

/ 2 月 4 日 (水)

第 5 回 図書館選択委員会 16:00~17:00

/ 2 月 9 日 (月)

受入管理係長宮島恵広は昭和49年度国立大学事務電算化基幹要員研修会参加のため出張 9日~21日まで

/ 2 月 / 9 日 (木)

第 83 回 図書館運営委員会 9:00~10:20

◎ 議 題

- 1) Chemical Abstract の負担区分について

◎ 報告事項

- 1) Biological Abstract の負担区分について

/ 2 月 26 日 (木)

第四回 図書館建築研究委員会 14:30~16:30

1975年

/ 月 / 6 日 (木)

第 84 回 図書館運営委員会 9:00~10:20

- 1) Chemical Abstract の負担区分について
- 2) 図書館状況報告

琉球大学附属図書館報“びぶりお”第8巻1号 [通号30号]

昭和50年2月1日 発行 編集兼発行人 平良 恵仁

沖縄県那覇市当蔵町3丁目1番地 電話 34-0101 (内333)